

会場やアンケートで頂いた質問への回答

【その他】

		質問	回答
1	会場	災害対策本部はどこに置くのか	震災時BCPは策定しているが、水害時BCPは今後検討します。
2		区の財政の使い道は	江戸川区の安心・安全のためです。
3		垂直避難した際食料は	ライフラインも止まってしまうことも予想されるため、とどまらない方法をお願いしています。救助は困難と考えています。
4		広域避難時の区役所職員の対応は	区の職員は大規模水害になったときにどのように行動するかは、災害対策本部をどこに置くのかなど様々な細かい動きは決まっています。
5		区役所職員のうち江戸川区在住者はどのくらいいるのか	区職員約3,800人のうち、区内在住職員は約57%になります。
6		地域防災拠点の備蓄は	緑が地域防災拠点。改定前のハザードマップでは、(10年前)国府台、大島小松川公園など高台に避難していただいて次の避難に...と考えていたが、交通機関の問題で難しい。できるだけ大きな被害を受ける前に、早い段階で自主的に避難していただきたい。防災拠点はもうすぐに逃げなくてはいけない切迫したときに、緊急避難場所として活用。
7		広域避難時の区役所職員の対応は	区の職員は大規模水害になったときにどのように行動するかは、災害対策本部をどこに置くのかなど様々な細かい動きは決まっています。
8		津波はくるのか	東京都が平成24年に公表した新たな震災の想定ですが、江戸川区は2.1mの津波がくると考えられています。
9		役所が水没しても戸籍やマイナンバーは大丈夫なのか	戸籍情報につきましては、情報の連携として区役所外にサーバーをもっているため、発災した時点までの情報はそこで保管できています。土地等の情報は都の情報になるので正確な話はできないが、電子化はされていると思います。
10		富士山噴火について何か知っていることはありますか	災害として噴火もあると思いますが、東京都から被害想定ができれば地域防災計画に書き込んでいかなければいけません。まだ具体的な話は聞いていません。
11		講演会などで資料やDVDは借りれるのか	ご協力いただけることは江戸川区としてもありがたいことです。冒頭の映像に関しては、今現在江戸川区公式HPの区民ニュース5月20日号にありますので、個人であればインターネットでご覧になることができます。講座等であれば、DVDでお貸しすることは可能です。
12		選挙の際、避難場所の確認(校舎内)はできないのか	選挙の時は、セキュリティ上難しいと考えられます。地区の防災訓練等を小中学校をつかっておこなっております。どこに物資があるかなど地域の方に確認していただいています。そのような機会をご活用いただければと思います。

		質問	回答
13	会場	説明会に来られない方やハザードマップを読んでいない方に対して、今回のような説明会は今後あるのか。	今回の説明会で終わりではなく、小さい単位（町会など）で説明する機会を設ける予定です。
14		臨海南の物資はどれだけ届くのか	水害時に救援物資の到着を検討するより広域避難計画の検討を願います。
15		待避施設には食料等あるのか	基本的に地震の際の避難所という位置づけもあるので、食料毛布等もありますので数日間は生活できる状況です。
16		葛西南部地区にあるトラックターミナルは食料等備蓄する倉庫は置けないのか	トラックターミナルに備蓄を置くように考えていくのか、供給を強めるのか、協議していきたいと思います。
17		復興計画についてどのように考えているか	まだ検討できていない状況です。
18		災害の相談窓口は（福祉施設）	要配慮者利用施設に関しては、避難確保計画の作成等もありますので窓口は防災危機管理課計画係となります。
1	アンケート	留守宅に泥棒に入られたらどうなるのか？ 110、119は水害時機能するのか？	防犯対策も今後の課題として検討していきますが、貴重品の携行や自宅の戸締りなどできることを行ってください。
2		よくわかったが信憑性に疑問がある。どこで決壊したか？	浸水想定区域図は、国土交通省や東京都が作成をしています。決壊地点は各河川により異なりますが、測点地間隔（250m若しくは500m）にて決壊させて作成をしていると聞いています。
3		ヘリコプターは降りれる場所がありますか？（例えばなぎさニュータウンは？）	江戸川区内の災害時ヘリコプター臨時離着陸場候補地は、10箇所あります。
4		復帰時の貯めていた汚物の処理は公式にはどういう処理で廃棄することが認められているのか？	震災時、水害時共に膨大な廃棄物が発生することが見込まれているため、災害廃棄物処理計画において定めていきます。